

# 行政視察等報告書

焼津市議会議長 様

市民派議員団(杉崎辰行、青島悦世、太田浩三郎)

令和元年5月14日から令和元年5月15日まで下記のことについて、  
調査を行ったので、概要について報告いたします。

市民派議員団行政視察	
視察先	1. 京都府宮津市「関西電力宮津エネルギー研究所『魚っ知館』他」・・・企業の公開研究及び社会貢献について 2. 京都府京丹後市NPO法人気張る！ふるさと丹後町「ささえ合い交通」・・・公共交通について
視察の目的	下記について当市の参考にしたいため 1. 企業の社会貢献と地域への誘客について 2. 特に高齢者に対する公共交通の形について
所感	
1. 関西電力宮津エネルギー研究所 火力発電、自然エネルギー研究などと、その発電に伴う温排水を利用した、地域特産となる魚介類の養殖研究を行っていたが、その研究は終了し、現在は研究成果を公開している。 水族館を併設しており、これをメインに集客を図り、発電への理解を広報させていると捉えた。 また、海岸線に立地し、京都府水産事務所と独立法人水産総合研究センターなどと隣接しており、水産の研究環境が整った場所にあることは、行政との共同研究などに期待が持てると感じた。 「魚っ知館」に京都水産事務所のパンフレットなども置かれているのも、その表れか。 水族館は、丹後周辺に生息する魚を中心として展示しており、好感が持てた。また野外では、魚と触れ合える「タッチングプール」やアザラシ・ペンギンなど、子どもへの関心を高める工夫がみえた。	
2. NPO法人「気張る！ふるさと丹後町『ささえ合い交通』」 NPOとして、市よりデマンドバスの運行を委託されている、「ささえ合い交通」は、独自で運営している。 「ささえ合い交通」は、京丹後市丹後町で行われている住民移動のサポートと観光客の移動サポートで地域住民の助け合い精神を具現化している、素晴らしい取組だと感じた。 スマートフォンで「ウーバー」(アプリ)を活用し、自家用車を使ったライドシェア型公共交通であり、今後の拡大も望める。この導入については、導入時の京都府副知事が国交省からの出向者であり、地域公共交通に積極的に取組んだことが大きく貢献しているとの事であるが、そのような国の政策の先読みは、持続可能な地域づくりに、重要なことであると考えます。 現在この運営は、行政からの金銭支援を受けておらず、地域住民のニーズに添っていると言える。 外国人も含んだ観光客の利用も徐々に増加している事、住民の外出機会増加などは、住民の孤立化予防や持続可能な地域への貢献という効果か出ていていると感じた。	

## 今後の参考となる事項

### 1. 関西電力宮津エネルギー研究所

- ① 企業の立場だけではできにくい構想を、行政の支援を含み実現させていく事は、地域貢献となる。  
(この研究所敷地は、国からの払い下げである)
- ② 研究機関などは集約した場所にある方が、それぞれが協働がしやすい環境となり、効果が高い。  
(隣地に、京都府水産事務所の研究所などがある)
- ③ 水族館の併設は、子どもたちの魚に対する興味を膨らませ、地域愛にも貢献する。  
(家族ずれが楽しめる工夫がなされている)

### 2. NPO法人「気張る！ふるさと丹後町『ささえ合い交通』」

- ① 住民の交通移動に支障がでている地域が「地域まちづくり協議会」を組織し、市長に提言を提出しその提言を実現する為のNPO法人まで設立した事は、私たち住民として見習うべき行動である。
- ② 住民自身が知恵と力を共有し、地域の誇りと意識を高め、住民自身の手でまちづくりを進めていく事を目指している、「みんなで創っていく生活」への転換という意気込みは、多いに参考としたい。
- ③ 行政の公共交通空白地に対する取組が住民主体となっているので、対応が早い。
- ④ 国の方針「公共交通空白地有償運送(道路運送法)」の取り込みが早い。情報収集力が高い。
- ⑤ 京丹後市と京都府及び国(国土交通省)との連携と協力体制が、実にスムーズで、常時の信頼関係が伺え、その関係を作ることも、地方行政長の重要な役目である。

この視察でも感じたことだが、地方自治体は国の方針や施策をいち早く理解し、自分の自治体に合ったものは、即、取り入れる対応が取れる体制を作っておく事が、重要である。

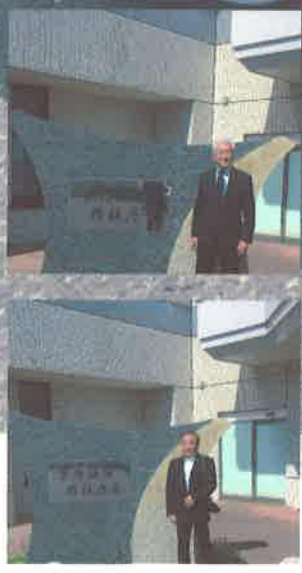
今までにない年齢構成比・人口減少による社会構造の大変革に耐える地域づくりのひとつに、情報収集の重要性があることを再認識した。



NPO法人  
 気張る!ふるさと丹後町  
 「有償運送車両」  
 近京公第1号

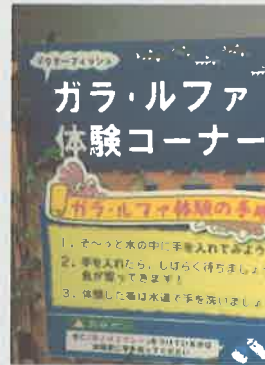
スマートフォンでウーバーを活用し  
 マイカーを使った  
 ライドシェア型公共交通  
 = ささえ合い交通 の実践  
 (道路運送法に基づく公共交通空白地有償運送)

【運行主体】 NPO法人「気張る / ふるさと丹後町」  
 (NPOホームページ) <http://kibarofurusato-tango.org/> →  
 (NPOメールアドレス) [info@kibarofurusato-tango.org](mailto:info@kibarofurusato-tango.org)  
 (Facebook) ささえ合い交通 YBS & Tsunayoshi Acute YBS



宮津エネルギー研究所 PR 館

丹後魚つ知館



研究設備(研究は終了しています。)

新・省エネルギー研究

ダリウス型風力 5kW 1台

プロペラ型風力 1kW 2台  
2kW 1台

低波高形波力発電 1kW 1台

ソーラーハウス 1棟

電化住宅 1棟



発電設備(長期計画停止\*中)

ユニット	営業運転開始	出力	発電方式	使用燃料
1号機	平成元年 8月	37.5 万 kW	火力発電	重油/原油
2号機	平成元年 12月	37.5 万 kW	火力発電	重油/原油